

特定給食施設栄養管理報告書（児童福祉施設・幼稚園用）記入要領

この報告書は、特定給食施設における栄養管理、給食管理等の状況を把握するために、秋田市健康増進法施行細則の規定により報告を求めるものですので、12月末日までに秋田市保健所長あてにご報告ください。

なお、報告は、給食施設の管理者（施設長等）又は設置者（理事長等）が行ってください。

(1) 設置者	<ul style="list-style-type: none"> ・特定給食施設設置者の主たる事務所の所在地、名称、代表者の職・氏名を記入してください。 																																			
(2) 施設種別	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する番号に○をつけてください。該当がない場合は「4 その他」とし、（ ）内に種別を記入してください。 																																			
(3) 定員	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所、認定子ども園は利用定員を、幼稚園は収容定員を記入してください。 																																			
(4) 1日あたりの平均給食数	<ul style="list-style-type: none"> ・11月1日現在の在籍者数と11月分の1日あたりの平均給食数を、区別に記入してください。 ※4月1日現在の年齢により、区分すること 																																			
(5) 給食の運営方式	<ul style="list-style-type: none"> ・週あたりの給食提供回数を記入してください。 ・給食の運営方法に該当する番号すべてに○をつけてください。 ・「3 3歳児以上のみ外部搬入」に○をつけた場合は、給食の利用率を記入してください。 ・給食利用率は、(4) 1日あたりの平均給食数のうち、3～5歳児の「1日あたりの平均給食数の計」を「在籍者数」で割った値に100をかけて、小数第1位（小数第2位を四捨五入）まで記入してください。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">(参考) 給食利用率について</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">(4) 1日あたりの平均給食数</th> <th style="width: 15%;">区分</th> <th style="width: 10%;">在籍者数</th> <th style="width: 10%;">朝食</th> <th style="width: 10%;">昼食</th> <th style="width: 10%;">夕食</th> <th style="width: 10%;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0 歳 児</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1 ～ 2 歳 児</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 ～ 5 歳 児</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>B</td> </tr> <tr> <td></td> <td>そ の 他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>B 3～5歳児の「1日あたりの平均給食数の計」</p> <p>給食利用率 (%) = $\frac{\text{B}}{\text{A}} \times 100$</p> <p>A 3～5歳児の「在籍者数」</p> </div> </div>	(4) 1日あたりの平均給食数	区分	在籍者数	朝食	昼食	夕食	計		0 歳 児							1 ～ 2 歳 児							3 ～ 5 歳 児	A				B		そ の 他					
(4) 1日あたりの平均給食数	区分	在籍者数	朝食	昼食	夕食	計																														
	0 歳 児																																			
	1 ～ 2 歳 児																																			
	3 ～ 5 歳 児	A				B																														
	そ の 他																																			

(6) 従事者数	<ul style="list-style-type: none"> ・施設側、受託側ごとに、11月1日現在の各職種の人数を、常勤、非常勤別に記入してください。 ・常勤とは、当該施設において、他の正規職員と同様な勤務形態にある場合をいい、非常勤とは、それ以外の勤務形態にある場合をいいます。 ・管理栄養士である者は、栄養士に含めません。 ・栄養士・調理師の資格を併せ持っている場合や、資格は持っていないが、他の業務に従事している場合は、主として従事している業務で記入してください。
(7) 利用者の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・把握した年月（直近のもの）を記入してください。 ・肥満およびやせの人数は、3歳以上6歳未満の幼児を対象に、幼児身長体重曲線（性別・身長別標準体重）を用いた評価方法を用いて、肥満およびやせを判定した結果を記入してください。 ・3～5歳児に対する割合は、肥満又はやせの人数を3～5歳児の数で割った値を、それぞれ小数第1位（小数第2位を四捨五入）まで記入してください。 ・肥満・やせの判定に使用した身長別標準体重の算出式について、該当する番号に○をつけてください。 ・肥満傾向児およびやせ傾向児に対する対応について、該当する番号に○をつけてください。また、「1 有」の場合、（ ）内に対応を記入してください。
(8) 食事計画の作成、評価	<ul style="list-style-type: none"> ・1日に占める給与栄養量の割合は、施設内で設定している値を区分別に記入して下さい。設定割合の中に、家庭から主食を持参してもらっている主食量の目安量を含んでいる場合は、その目安量も記入してください。 ・給与栄養目標量の見直し、給与栄養目標量に対する実際の給与栄養量の評価の状況について、該当する番号に○をつけてください。また、「1 定期的に実施」の場合、実施回数を記入してください。 ・食物アレルギーを持つ児童への対応について、該当する番号に○をつけてください。「1有」の場合、食事の対応について、該当するものにチェックし、マニュアルの作成について、該当する番号に○をつけてください。
(9) 栄養に関する情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・実施しているものをチェックしてください。「給食だよりの発行」をチェックした場合は、発行回数を記入してください。 ・その他に実施している内容がある場合は、その内容について記入してください
(10) 献立の栄養成分表示	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する番号に○をつけてください。「1 有」の場合、表示している成分をチェックし、該当する成分がない場合は、その他に記入してください。

(11) 給与量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 1 月分の 3～5 歳児（3 歳以上児）に対する目標量、給与量について記入してください。 ・ 各エネルギー比を計算し、記入してください。 <p>参考（算出方法）</p> <p>たんぱく質エネルギー比（％） $= \text{たんぱく質 (g)} \times 4 \text{ (kcal/g)} \div \text{食事全体のエネルギー量 (kcal)} \times 100$</p> <p>脂質エネルギー比（％） $= \text{脂質 (g)} \times 9 \text{ (kcal /g)} \div \text{食事全体のエネルギー量 (kcal)} \times 100$</p> <p>炭水化物エネルギー比（％） $= 100 - \text{たんぱく質エネルギー比 (％)} - \text{脂質エネルギー比 (％)}$</p>
(12) 栄養教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度分の個別指導の延べ実施件数、集団指導の延べ実施回数を記入してください。
(13) 衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度分の調理従事者への衛生教育（研修等）の実施回数を記入してください。
(14) 非常災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常災害時の対応マニュアルの整備について、該当するものに○をつけてください。「1 有」の場合、そのマニュアルが施設全体として作成されたものか、栄養（給食）部門として作成されたものか、該当するものを○で囲んでください。 ・ 給食提供の対象者に、非常災害時に提供する非常食料の備蓄状況について、該当する番号に○をつけ、「1 有」の場合は、何人分を何日分準備しているかを記入してください。 ・ 非常災害時の非常食料を利用した献立の整備状況について、該当する番号に○をつけてください。
(15) 報告者氏名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養管理報告書の作成を行った者の職種、氏名、連絡先の電話番号を記入してください。
(16) 施設連絡用メールアドレス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定給食施設に関する情報提供のための施設連絡用メールアドレスを記入してください。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空欄には「-」や「0」を記入してください。

【肥満・やせの評価について】

○幼児身長体重曲線（性別・身長別標準体重）を用いた評価方法

$$\text{肥満度} = [\text{実測体重 (kg)} - \text{身長別標準体重 (kg)}] / \text{身長別標準体重 (kg)} \times 100 (\%)$$

区分	呼称
+30%以上	ふとりすぎ
+20%以上+30%未満	ややふとりすぎ
+15%以上+20%未満	ふとりぎみ
-15%超+15%未満	ふつう
-20%超-15%以下	やせ
-20%以下	やせすぎ

肥満…+15%以上
やせ…-15%以下

身長別標準体重は、平成12年乳幼児身体発育調査の結果に基づき、次式により計算してください。

なお、母子健康手帳に掲載されている幼児身長体重曲線と同様のものを用いて評価をしたい場合には、次式によらず、平成22年乳幼児身体発育調査の結果に基づき作成されたものを用いても差し支えありません。

■男児 標準体重 $=0.00206 \times \text{身長 (cm)}^2 - 0.1166 \times \text{身長 (cm)} + 6.5273$

■女児 標準体重 $=0.00249 \times \text{身長 (cm)}^2 - 0.1858 \times \text{身長 (cm)} + 9.0360$

また、国立保健医療科学院のホームページに、3歳以上の幼児の肥満度判定区分の簡易ソフトが掲載されていますので、ご活用ください。

(国立保健医療科学院ホームページ)

<http://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/hatsuiku/>